

石算研 実技・理論研修会終了しました

8月28日(月)に実技・理論研修会が行われました。当日の様子などをお伝えします。今年度は、講師は盛山 隆雄先生に来ていただきました。江別市立大麻小学校6年生、紺野 丈先生の学級をお借りして、授業実践を公開していただき、さらに、「言語活動の充実～算数的表現の指導を通じて」というテーマで講演をして頂きました。



特設授業「場合の数」

どんな学習をしていくか、しっかり把握してから活動に取り組みせていきます。6年生児童は自然な流れで真剣に数字の組み合わせを考えていきます。「なぜか」という根拠も声に出して発表し合っていました。子ども達に考えさせるため、丁寧な説明、揺さぶりをかけながら、一人一人が思考を進めていました。

師範授業後のご講演。数学的な見方、考え方をさせるために、子どもたちの言葉をどのように引き出すか、分かり易く、示唆に富んだ内容の講演となりました。新学習指導要領にも触れながら、数学的な考え方とは何か、また、数学的な見方・考え方を育てる実践について、具体例をあげながらの説明をしていただきました。

参加者にとっても改めて数学的な見方を考えるととてもよい機会になりました。



参加頂いた皆さん、各市町村推進委員の皆さん、会場校大麻小の先生方と素敵な6年生の皆さんありがとうございました。皆様のおかげで130名を超える参加者が集まり、無事盛況のうちに終えることができました。ご協力、ありがとうございました。